

集計表の見方（表1 - 1 ~ 表1 - 4 共通）

0でない届出をした事業所数

当該物質について届出をした実報告事業所数 (0として届出したものを含む。)

0でない届出をした事業所数

合計 = 大気 + 公共用水域 + 土壌 + 埋立

0でない届出をした事業所数

合計 = 廃棄物 + 下水道

合計 = 大気 + 公共用水域 + 土壌 + 埋立

合計 = 廃棄物 + 下水道

合計 = 排出量合計 + 移動量合計

例 表 1 - 1
(全国 全業種)

対象物質		報告事業所数 (件)			排出件数 (件)				移動件数 (件)			排出量 (kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年)					移動量 (kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年)			排出・移動量合計	都道府県コード (01~47、99)	業種コード (4桁)	都道府県名	業種名		
物質番号	物質名称	排出	移動	全体	大気	公水	土壌	埋立	合計	廃棄物	下水道	合計	大気	公共用水域	土壌	埋立	合計	廃棄物移動	下水道への移動	合計						
1	亜鉛の水溶性化合物	1	5	6	1	0	0	0	1	5	0	5	1	0	0	0	1	258	0	258	259	99	9999	全国	全業種	
2	アクリルアミド	『公共用水域』のこと				0	0	0	1	4	0	4	730	0	0	0	730	690834	0	690834	691564	99	9999	全国	全業種	
.	.	数値はイメージです																								
.	.																									
342	N - (6 - メトキシ - 2 - ビリジル) - N - メ	1	1	2	0	0	1	0	1	0	1	1	0	0	1	0	1	0	10	10	11	99	9999	全国	全業種	
345	メルカプト酢酸	3	1	4	1	2	0	0	3	0	1	1	1	2101	0	0	2103	0	25	25	2128	99	9999	全国	全業種	
346	モリブデン及びその化合物	届出が一切なかった物質については、行を削除している。				2	13	0	2	17	35	4	39	30	19390	0	33400	52820	604834	9390	614224	667044	99	9999	全国	全業種
348	りん酸 2 - クロロ - 1 - (2,4 - シクロ	0	1	1	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0						78	78	99	9999	全国	全業種	
350	りん酸ジメチル = 2,2 - ジクロロビニル (例	5	4	5	2	2	1	0	5	3	1	4	400	300	0	0	700	110	0	110	810	99	9999	全国	全業種	
352	りん酸トリス (2 - クロロエチル)	0	1	3	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	1700	0	1700	1700	99	9999	全国	全業種	
353	りん酸トリス (ジメチルフェニル)	0	6	6	0	0	0	0	0	6	0	6	0	0	0	0	0	22465	0	22465	22465	99	9999	全国	全業種	
35	注 n - ブチル	0	1	2	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	12000	0	12000	12000	99	9999	全国	全業種	
9999	合計	28	63	98	7	17	2	2	28	56	7	63	1162	21791	1	33400	56355	1332279	9426	1341705	1399059	99	9999	全国	全業種	

合計の物質番号 :9999

いずれも全対象物質の届出値の単純合計に過ぎない。

対応

全国は99

全業種は9999

集計表（c s v形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ）

対象物質番号	対象物質物質名称	報告事業所数(件) 排出	報告事業所数(件) 移動	報告事業所数(件) 全体	排出件数(件) 大気	排出件数(件) 公水	排出件数(件) 土壌	排出件数(件) 埋立	排出件数(件) 合計	移動件数(件) 廃棄物	移動件数(件) 下水道	移動件数(件) 合計	排出量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 大気	排出量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 公共用水域	排出量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 土壌	排出量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 埋立	排出量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 合計	移動量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 廃棄物移動	移動量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 下水道への移動	移動量(kg/年、ダイオキシン類はmg-TEQ/年) 合計	排出・移動量合計	都道府県コード	業種コード	都道府県名	業種名	
1	亜鉛の水溶性化合物																						99	9999	全国	全業種

注 排出量・移動量の合計は、各事業所から届け出られた当該データ（ダイオキシン類を除き小数点第1位まで）の合計について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の排出量等の各欄を縦・横方向に合計した数値とは異なる場合がある。

集計表の見方 (表2-1 ~ 表2-2 共通)

集計表の凡例(表2-1~表2-2共通)

0でない届出をした事業所数

当該物質について届出をした、実報告事業所数(0として届出したものを含む)

平均排出量 = 各事業所の排出量の合計 ÷ 報告事業所数(全体)

平均移動量 = 各事業所の移動量の合計 ÷ 報告事業所数(全体)

平均排出・移動量 = 各事業所の排出量と移動量の合計 ÷ 報告事業所数(全体)

例 表2-2
(都道府県別・45業種別)

対象物質

報告事業所数(件)

小数点第1位を四捨五入し、整数表示

都道府県コード

業種コード

都道府県名

業種名

物質番号

物質名称

排出

移動

全体

平均排出量(kg/年/事業所;
ダイオキシン類はmg-TEQ/年/事業所)

平均移動量(kg/年/事業所;
ダイオキシン類はmg-TEQ/年/事業所)

平均排出・移動量(kg/年/事業所;
ダイオキシン類はmg-TEQ/年/事業所)

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

0人
~
20人

21人
~
100人

101人
~
200人

201人
~
500人

501人
~
人

63

キシレン

0

5

1

1

0

0

4

0

1

0

0

5

1

1

0

0

8694

1000

3800

0

0

3899

0

200

0

0

12593

1000

4000

0

01

0500

北海道

金属鉱業

69

6価クロム化合物

0

1

1

0

1

0

1

1

0

3

0

1

2

0

2

0

241

700

0

2

0

130

140

0

2100

0

371

840

0

2102

01

0500

北海道

金属鉱業

・

集計表 (c s v 形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象物質 物質番号	対象物質 物質名称	報告 事業 所数 (件) 排出 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 排出 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 排出 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 排出 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 排出 501人 ~ 人	報告 事業 所数 (件) 移動 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 移動 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 移動 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 移動 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 移動 501人 ~ 人	報告 事業 所数 (件) 全体 0人 ~ 20人	報告 事業 所数 (件) 全体 21人 ~ 100人	報告 事業 所数 (件) 全体 101人 ~ 200人	報告 事業 所数 (件) 全体 201人 ~ 500人	報告 事業 所数 (件) 全体 501人 ~ 人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 排出 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~ 人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 移動 量 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~ 人	平均 排出・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 0人 ~ 20人	平均 排出・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 21人 ~ 100人	平均 排出・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 101人 ~ 200人	平均 排出・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 201人 ~ 500人	平均 排出・ 移動 量 合計 (kg/ 年; ダイ オキ シン 類は mg- TEQ/ 年) 501人 ~ 人	都 道 府 県 コ ー ド	業 種 コ ー ド	都 道 府 県 名	業 種 名
1	亜鉛の水溶性化合物																															1	500	北海道	金属鉱業

先頭の0は省略

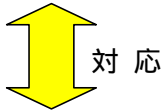
注 平均排出量・移動量の合計は、対象物質ごとの平均排出量等を(端数処理せずにそのまま)合計した数値について小数点第1位で四捨五入し、整数表示したもの。本集計表の平均排出量等の各欄を縦方向に合計した数値とは異なる場合がある。

集計表の見方 (表3 - 1 ~ 表3 - 2 共通)

例 表3 - 2
(都道府県別)

対象物質		排出量（kg/年；ダイオキシン類はmg-TEQ/年）						構成比		都道府 県コー ド	都道府 県名	
物質 番号	物質名称	届出外排出量（推計値）				届出排出量 （集計値）	合計	届出排出量 （％）	届出外排出量 （％）			
		対象業種を 営む事業者	非対象業種を 営む事業者	家庭	移動体							小計
1	亜鉛の水溶性化合物									01	北海道	
3	アクリル酸									01	北海道	
4	アクリル酸エチル									01	北海道	
6	アクリル酸メチル									01	北海道	
7	アクリロニトリル									01	北海道	
8	アクロレイン									01	北海道	
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)									01	北海道	
11	アセトアルデヒド	a	b	c	d	e=a+b+c+d	f	g=e+f	f/g	e/g	01	北海道
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル									01	北海道	
・		届出がなくかつ届出外排出量の推計から推計値が得られなかった物質については、行を削除している。					計算式	都道府県別の集計表の場合、北海道から順に縦に表が続いていく。				
・												
・												
345	メルカプト酢酸									01	北海道	
346	モリブデン及びその化合物									01	北海道	
354	リン酸トリ-n-ブチル									01	北海道	
9999	合計	A	B	C	D	E=A+B+C+D	F	G=E+F	F/G	E/G	01	北海道
1	亜鉛の水溶性化合物									02	青森県	
3	アクリル酸									02	青森県	

合計の物質番号 9999



いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。

集計表 (c s v 形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ)

対象 物質 番号	対象物質物質名称	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値) 対象業 種を営む事業者	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値) 非対象 業種を営む事業 者	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値) 家庭	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値) 移動体	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出外排出量 (推計値) 小計	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 届出排出量 (集 計値)	排出量 (kg/年 ; ダイオキシン類 はmg-TEQ/年) 合計	構成比届出排 出量 (%)	構成比届出外 排出量 (%)	都道府 県コー ド	都道府 県名
1	亜鉛の水溶性化合物										01	北海道

排出量等の数値欄が空欄 (csvファイルでは “ ” で示される) のものは、当該数値欄の対象物質について、推計の対象としていないことを示す。

集計表の見方（表 4 - 1 ～ 表 4 - 2 共通）

例 表 4 - 2
（都道府県別）

対象物質		移動体からの排出量 (kg/年)						都道府 県コー ド	都道府 県名
物質 番号	物質名称	自動車	二輪車	特殊自動車	船舶	鉄道車両	航空機		
1	亜鉛の水溶性化合物							01	北海道
3	アクリル酸							01	北海道
4	アクリル酸エチル							01	北海道
6	アクリル酸メチル							01	北海道
7	アクリロニトリル							01	北海道
8	アクロレイン							01	北海道
9	アジピン酸ビス(2-エチルヘキシル)	a	b	c	d	e	f	a+b+c+d+e+f	
11	アセトアルデヒド							01	北海道
13	2,2'-アゾビスイソブチロニトリル							01	北海道
345	メルカプト酢酸							01	北海道
346	モリブデン及びその化合物							01	北海道
354	リン酸トリ-n-ブチル							01	北海道
9999	合計	A	B	C	D	E	F	A+B+C+D+E+F	
1	亜鉛の水溶性化合物							02	青森県
3	アクリル酸							02	青森県

推計の対象としていない物質に
ついては、行を削除している。

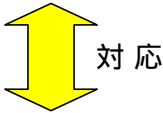
計算式

小数点第1位を四捨五入し、整数表示

都道府県別の集計表の場合、北海道
から順に縦に表が続いていく

合計の物質番号 9999

いずれも全対象物質の推計値の単純合計に過ぎない。



集計表（c s v形式の集計表のファイルを表計算ソフトで開いたときのイメージ）

対象 物質 物質 番号	対象物質物質名称	移動体からの排出 量 (kg/年) 自動車	移動体からの排出 量 (kg/年) 二輪車	移動体からの排出 量 (kg/年) 特殊自動 車	移動体からの排出 量 (kg/年) 船舶	移動体からの排出 量 (kg/年) 鉄道車両	移動体からの排出 量 (kg/年) 航空機	移動体からの排出 量 (kg/年) 合計	都道府 県コー ド	都道府 県名
1	亜鉛の水溶性化合物								01	北海道

排出量の数値欄が空欄（c s vファイルでは “ ” で示される）のものは、当該数値欄の対象物質について、推計の対象としていないことを示す。